

# エグゾルト®の投与方法



## 1 投与前の準備



### 給水ラインのチェック

- ▶ 給水ラインに、漏水がないこと、また、すべての給水器に給水されていることを確認して下さい。

### 投与時間、飲水量の決定

- ▶ 前日の飲水量を基に、エグゾルトを添加した薬液を、全ての鶏が必要量を飲みきることを考慮し、3時間～24時間を目途に投与時間、飲水量を決定して下さい。

### 鶏群の平均体重の測定

- ▶ 正しい薬液量を算出するために、投与予定の鶏群の平均体重を測定して下さい。

## 2 投与量の算出

以下の式に従って、エグゾルト投与1回分の必要量を算出して下さい。

$$\text{エグゾルト必要量 (mL)} = \text{羽数} \times \text{平均体重(kg)} \times 0.05\text{mL}$$

例えば、2kgの鶏、5,000羽に投与が必要な場合、1回の必要量は、500mLとなります。

羽数当たりのエグゾルト® 1回分の必要量(mL)					
平均体重(kg)	1,000羽	5,000羽	10,000羽	15,000羽	20,000羽
1kg	50	250	500	750	1,000
1.1kg	55	275	550	825	1,100
1.2kg	60	300	600	900	1,200
1.3kg	65	325	650	975	1,300
1.4kg	70	350	700	1,050	1,400
1.5kg	75	375	750	1,125	1,500
1.6kg	80	400	800	1,200	1,600
1.7kg	85	425	850	1,275	1,700
1.8kg	90	450	900	1,350	1,800
1.9kg	95	475	950	1,425	1,900
2kg	100	500	1,000	1,500	2,000
2.1kg	105	525	1,050	1,575	2,100
2.2kg	110	550	1,100	1,650	2,200
2.3kg	115	575	1,150	1,725	2,300
2.4kg	120	600	1,200	1,800	2,400
2.5kg	125	625	1,250	1,875	2,500
3kg	150	750	1,500	2,250	3,000
3.5kg	175	875	1,750	2,625	3,500
4kg	200	1,000	2,000	3,000	4,000

投与は、7日間隔で2回投与して下さい。

### 3 エグゾルト®の計量と薬液の調整



算出したエグゾルトの一回分の必要量を計量して下さい。



エグゾルトと水を同時に加え、泡立たないようにゆっくり混合していきます。空になったボトルは、液体が透明になるまで共洗いを繰り返します。

### 4 給水タンク、投薬タンクへの混合



### 5 投薬の開始



**薬液が給水されているかを確認して下さい。**

投与日の飲水量を確認し、エグゾルトがすべて鶏に行き渡っているかを確認します。

(使用者に対する注意事項)

- ・作業時には防護メガネ、マスク、手袋等の防護具を着用し、原液及び希釈液が、眼、鼻、口等に入らないように注意して下さい。
- ・本剤は、皮膚に長時間付着すると薬剤が皮膚から吸収されるため、使用後、あるいは薬剤が皮膚等に付いたときは直ちに石けん等でよく洗うようにして下さい。

#### 投薬におけるポイント



ワクモが鶏に寄生して、主成分を含んだ体液や血液を摂取することにより効果が発揮されます。ワクモの活動が盛んとなる時期(鶏舎内温度が昼夜問わず20℃以上)に投薬するようにしてください。



エグゾルトのワクモに対する効果期間は初回投薬から15日間です。その効果を維持するには、バイオセキュリティへの取り組みが重要となります。(別刷りのバイオセキュリティチェックシート参照してください。)



【製品情報お問い合わせ先】

**MSDアニマルヘルス株式会社**

東京都千代田区九段北1-13-12 〒102-8667  
TEL(03)6272-1099 FAX(03) 6238-9080